

佐太小学校だより



佐太っ子

令和5年12月20日
文責 校長(小山美子)

佐太小
ホームページも
ご覧ください!



11月最終週から12月に入ってまもなくは、佐太小学校にもインフルエンザの波が押し寄せました。学校がいつもとは異なる慌たらしさに包まれた2週間あまりでしたが、子どもたちと教職員が力をあわせ乗り切ることができました。2学期の終業式は12月25日を予定しています。長かった2学期80日間を無事終えることができそうです。保護者、地域の皆様には、今学期も佐太小学校の様々な教育活動にご支援・ご協力いただき、ありがとうございます。

さて、12月26日から14日間の冬休みです。冬休みは、年越しや正月といった、家族や様々な人と関わる機会が多い休みです。終業式では、子どもたちに、「家族の一員として進んで仕事をしてほしいこと」「2024年を素晴らしいものにするために、新年の目標を立ててほしいということ」を伝えます。1月9日の始業式で、新しい目標を定めた元気いっぱい子どもたちに会えるのを楽しみにしています。

みんなの笑顔輝く 佐太小学校にするために

2学期の始め、全校の子どもたちは、もっとみんなの笑顔輝く佐太小学校にするために、自分は何をがんばるのかを考えました。そして、12月に入って、その振り返りを行いました。子どもたちの振り返りからは、「あいさつを友達、先生、地域の人に進んで行うことができた。」「時間を守って学校生活を過ごすことができた。」「困っている友達に対して、声をかけたり、助けたりすることができた。」など、どの子どもたちもみんな、自分のめあてを達成するためにがんばったことが書かれていました。81人の子どもたちが、「もっとみんなの笑顔が輝く佐太小学校」にするために努力したことが伝わり、とてもうれしい気持ちになりました。

もちろん、「あいさつ」「時間を守る」「困っている人を助ける」などのめあてがすべて完璧で、「もうこれでいい。」という訳ではありません。うまくできる日もあれば、うまくいかない日もあります。子どもたちには、「今日はいい日だった。明日もいい日にしよう。」「今日はうまくいかなかった。けれど、明日はいい日にしよう。」という明るい未来を思い描いて、一日一日を積み上げていってほしいと思います。そのためには、自分一人ではなく、周囲の力はとても大きいです。振り返りの中に、「自分ではめあてが守れたかが分からなかったけれど、友達が『守れていたよ。』と教えてくれたので、守れたと分かった。3学期は自信をもってできたと言えるようにしたい。」というものがありました。友達のがんばっている姿に気づき、それを伝える優しい人間関係を築くことができている佐太小学校の子どもたちです。

これからも、一人一人の笑顔が輝く佐太小学校にするために、子どもたち、教職員全員でがんばっていききたいと思います。

ランラン大会～完走！がんばりました～

11月22日(水)に、ランラン大会を実施しました。この日のために、子どもたちは、体育の時間やひまわりタイムに長距離走の練習を続けてきました。その成果があらわれ、途中でリタイアする子どもは一人もおらず、参加した子どもたち全員が完走することができました。

このランラン大会という行事を通して、子どもたちは【目標を定め、それに向かって努力する力】【途中であきらめることなく、最後までやり遂げる力】が育っていることを見せてくれました。これからの人生を生きていく上で、とても大切な力を高めることができました。



「人・もの・こと」に出会って伸びる力

今月も地域の方の力をいただき、子どもたちは、たくさんの「人・もの・こと」に出会い、気づきを得て、自分の力を伸ばすことができました。

《1・2年生》 なかよしひろば【佐太幼稚園との交流】

佐太幼稚園の園児を招待して、自分たちが作ったおもちゃで遊ぶ楽しい遊びのひろばを開きました。子どもたちは、来てくれたお客さんに楽しんでもらえるよう考えながら行動していました。そこにいるみんなが笑顔になる、楽しいなかよしひろばでした。



《2年生》 ふしぎたんけん【町たんけん】

生活科の学習で、佐太駐在所、佐陀ハウスに出かけました。佐太地区の暮らしを支える人とその仕事や、地域の子どもを大切に思ってくれる人とその場所を知り、ますます自分たちの住んでいる佐太が大好きになった子どもたちです。



《3年生》 松江市美保関歴史・体験資料館見学

社会科の学習で、松江市美保関歴史・体験資料館に出かけました。昔の様々な道具を見学したり体験したりしました。知恵と工夫が詰まった昔の道具や暮らしについて教えもらい、驚きを感じた子どもたちでした。



《4年生》 自然災害からくらしを守る

松江市防災危機管理課危機管理係から渡部さんに来ていただき、松江市や佐太地区の防災についてお話を聞きました。近年様々な自然災害が起きています。災害から身を守るための知識をもつことの重要性に気づくことができました。

佐太小学校は、震災、水害の際の指定避難所となっています。様々な災害が発生した場合、どこにどのルートで避難するのかをご家庭で確認しておくことが大切です。

《5年生》 米作りと私たちの町 鹿島～しめ縄づくり～

講師として川下さん、平塚さん、井上さん、小笹さんに来ていただき、しめ縄づくりを行いました。子どもたちのために、藁やウラジロ、ミカンなどの準備もしていただきました。丁寧に教えていただき、お店で売られているような素晴らしいしめ縄をつくることができました。



《3～6年生》 書初め練習会

今年は、書初め練習会に、講師として井上さんと安達さんに来ていただきました。書く時の姿勢や筆の扱い方など、気をつけることを一人一人丁寧に教えていただきました。最初は、細い文字になってしまったり、文字の配置がうまくいかなかったり難しかったですが、練習を重ね、教えてもらったことに気がつけながら、大きな条幅の紙に、たっぷりとした墨で伸びやかに書いていました。



《佐太子どもクラブ》

12月6日(水)が今年度最後のクラブでした。クラブでは、4～6年の子どもたちが一緒に活動します。クラス替えがないために、人間関係が固定化しやすい佐太小学校において、異学年、そして地域の方との人間関係をつくることのできるクラブはとても重要な位置づけにあります。そして、今年もクラブを通して地域の名人的の方に多くのことを学ぶことができました。今年度もありがとうございました。



昔の遊びクラブ



編み物クラブ



エジソンクラブ



スポーツクラブ



ミュージッククラブ

★ お気づきのことがございましたら、情報をお寄せください。

なお、12月29日～1月3日は閉庁期間となります。

佐太小学校 TEL:82-0185 e-mail sada-city.matsue.ed.jp

保護者の皆様、地域の皆様、令和6年(2024年)もどうぞよろしくお願いたします。